

京都精神保健福祉士協会

きょうと通信

NO.102



2014年 2月発行

事務局：医療法人 つばき医院内

〒602-0895 京都市上京区上御霊前町 410

TEL 075-411-1011

FAX 075-411-1020

e-mail office@kyo-psw.org

HP <http://www.kyo-psw.org/>

【3月例会案内】

精神医療・福祉の現場をめぐるツアー第3弾 地域の事業所編

日 時：2014年3月29日（土）13:30～16:30

場 所：アディクションセンター京都マック

（京都市下京区大宮通七条上る大宮3丁目18かつらぎガスビル3F）

内 容：①福祉施設、障害福祉サービス事業所の運営、利用について

講師：京都マックスタッフ

② アルコール、薬物、ギャンブル等の依存症についての講義

講師：京都マックスタッフ

③ 京都マックの仲間からのメッセージ（2～3名）

④ グループでの話し合い

「普段の業務を通しての、依存症の方への支援と対応について」（仮題）

⑤ インフォメーション、その他、アンケート記入

⑥ 京都マック施設見学

今年度の研修は、「つながる」をテーマに、7月に診療所、9月に病院等の見学、12月に北部での研修を重ねてきました。その上で、3月例会は、「現場を知る」企画の第3弾として、地域の障害福祉サービス事業所である、京都マックさんの見学を企画しまし

た。

事業所の運営、利用に関わることや、アルコール、薬物、ギャンブル等の依存症についての話、京都マックの仲間の皆さんからのメッセージ、そしてグループでの話し合いを予定しています。

申し込み等につきましては、後日改めて案内させていただきます。

多くの皆様のご参加をお待ちしております。

(研修部)

【12月例会報告】

テ ー マ : 『天橋立一泊研修 ～カニを食べて交流しよう～』

【1日目】 ①「みんなで作る PSW 地図」

②「面接技法について」 懇親会

【2日目】 ③『『地域』から映し出される医療観察法』

日 時 : 2013 年 12 月 7 日 (土) 13:00～17:00

8 日 (日) 10:00～12:00

場 所 : 宮津市福祉センター 大会議室

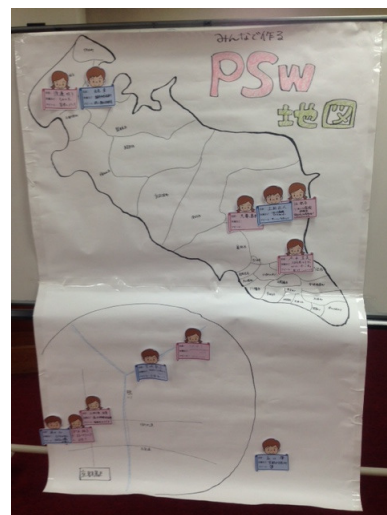
公立学校共済組合京都宿泊所宮津分館うらしま荘 (懇親会・宿泊)

「京都府北部で例会を開いてほしい」との会員さんからの要望を受けて、久々に北部で例会を行いました。北部例会は、実に 10 年ぶりの開催です。今回、北部の会員の方が少なかったのは残念でしたが、2 日間かけてしっかり研修し、また美味しいカニを食べながら交流する機会となりました。参加者からのアンケートでは、また北部例会や一泊研修を望む声がありました。今後も継続して、北部での開催を企画してゆければと思っています。以下、例会の内容をご報告します。



① 【みんなで作る PSW 地図】

「所属」「氏名」「得意なこと」を、それぞれ事前にカードに記入してもらい、そのカードを大きな模造紙に書かれた京都府地図に貼りつけていく過程で、参加者の自己紹介・職場紹介を順番にしていきました。参加人数が少なかったため、1 人 1 人のこと、所属機関のことをゆっくり聞くことができました。また、それぞれの所属機関が地図上のどのあたりにあるかにつ



いて参加者全体で盛り上がり、よいアイスブレイクとなりました。

アンケートからは、「実際貼られた MAP を見ると、判りやすく、京 P のホームページとかに載せたりできないのかな・・・と無責任に思いました」「良く知っている若い人の意外な一面を知れて楽しかったです。顔がつながるといのは名刺交換だけでなく、お互いに興味を持って関わることかな、と思いました」との感想がありました。

②【面接技法について】

丹後保健所の西邑さんを講師に招き、問題解決技法を使った面接について学びました。ロールプレイを 2 回組み込んだ 2 時間半みっちりの研修で、中級者やベテランの参加者にとっても、普段の自分の面接の振り返りができ充実した時間となりました。

アンケートからは、「ペアの方の面接の仕方を見せていただくことで、自分の振り返りができたのは意外でした。勉強になりました。ソリューション・フォーカスをあえて取り入れて苦戦してみたことで、何年やってもレベル up を目指す努力を忘れてはならない、と気持ちが引き締まりました」「日常流され、自分のスキルをチェックする事を怠っていたが、又、『明日からもこの技法を使ってがんばっていこう！』と思うことができた」との声がありました。



③【『地域』から映し出される医療観察法】

医療観察法学習会では、これまで弁護士や社会復帰調整官など、直接制度に関わっている職種の方を講師に招いて制度の勉強をしたり、架空事例を用いてこの法に関わることになった当事者のことを考えたりという形での学習会を開催してきました。制度施行から 8 年がたった今年度は、学習会メンバーの制度に関する想いを表現したり共有したりすることに重きを置いて活動してきました。

今回のワークショップは、そういった“想いの共有”と、“自分に引きつけて考える”ということ、出来る限り参加者と一緒に行いたいという思いから企画しました。まず、最低限の制度の理解のために概要説明を行いました。続いて、実際の入院治療の場がどうなっているのかを知るために、先日滋賀県で行なわれた『滋賀県立精神医療センターの医療観察法病棟の見学及び意見交換会』の報告を行いました。参加メンバ

一の中にもこの会に出席された方がおり、様々な視点での感想を聞くことが出来ました。

その後、以前テレビ放映された「医療観察法病棟」についての動画（13 分程）を観ました。そこでは、入院処遇中の方が退院準備のための外泊練習をする様子や、既に退院された方の生活の様子が扱われていました。そのあと、映像を見た感想や、医療観察法について思うところや、自分の実践との関連・今後の展望について等、皆で意見交換をしました。手厚い入院処遇から 1 人暮らしの寂しさを目の当たりにしなければいけない現状に私達は何が出来るのか、この法の対象者も住み慣れた場所で支援を受けられるようにしなければならないはずだがどうしたらよいのか、一旦この法を利用することになった当事者に貼られてしまったレッテルをどうはがしていくのか、そもそもこの法が出来て精神医療福祉全体の底上げになったのか・底上げするにはどうしたらよいのか、などの話が出ました。多分野・広範囲で働く PSW が集まったこの場であったからこそ出来た意見交換だったと思います。

今回は一泊研修の中での開催でしたが、今後また京都市内で公開学習会を企画していくことも考えています。今後も会員の皆様と一緒に医療観察法の周辺を考えていきたいと思っています。（医療観察法学習会）

アンケートからは次のような声がありました。「自分でも驚くほど遠ざかっていた。DVD を観て、自分に何ができるのかが正直判らなくなってしまった。ただ、まずは知り、伝え、考えて動く事を続けていかないと、政治も動かないし、知らないままで怖いと思っている人も減らないし、支援者がつながることもできないのではないかと思います」「少年矯正施設から社会への『出口』支援における司法と福祉の連携はまだまだ困難を極めているが、地域定着の難しさを扱った VTR 視聴の今回の研修内容にも通じる部分があり、PSW の仲間に司法と福祉、更生保護に目を向けている仲間がいる事に頼もしさを感じました。もともと地域にあった課題・困難さを特別視せず、支援していけるよう助言をいただきたい」

（研修部）

【リレー職場紹介】

就労継続 B 型の「いきいき・いわくら」

川島 章 さん

Q1.入職したきっかけと職場のことを教えてください！

精神保健福祉士を取得後、約 5 年間は「いわくら病院」の精神科デイケアで勤務をしておりましたが、2011 年 10 月、現在の職場である「いきいき・いわくら」が開設し、

法人内異動に伴い、現職に至ります。異動決定後は、デイケアでの通常業務と並行し、通所対象者様への各種手続きや開設に向けた準備等、慌ただしい日々となり、開設前日になっても施設物品の組み立てが終わらず「本当に明日から開設出来るのだろうか…」と不安を抱えていたのを覚えています。

開設して3年目の若い施設であります。利用者の方々が仕事を行うに対し、自分自身が大切にしたい思いは「いかに地域と繋がるか」ということです。現在、地元の畑で収穫した野菜や、地元のパン屋の商品等を、地域住民の皆様に向け販売を行っております。収益を得ることだけでなく、開かれた施設となるために、一步を踏み出した所です。



Q2.仕事をする中でのやりがい、悩み、うれしいことなどを教えてください！

医療法人が運営する就労支援施設は、医療との連携が取りやすいという事もあり、病状に不安の残る利用者の方々の受け入れも、積極的に行っています。その中で、その方の本来の力が発揮されている一面が見れた時が、就労支援施設で仕事をしていて、最もやりがいを感じます。

「薬」ではなく「仕事」という「役割」を得て日々を過ごして頂く意味は、非常に大きいと感じます。入退院を繰り返されていた方が「仕事がしたい」という気持ちを持ち、通所をする為に、日常生活リズムを整え、服薬アドヒアランスが向上し、入院を回避され、責任感が言葉や態度にも表れるようになる…それらを間近で応援できることが、私はとても嬉しく感じます。

反面、日々の業務はというと、まだまだ慣れない施設管理者としての役割は増える一方です。

工賃向上を目指し新たな仕事の獲得、法改正への対応、各種事務作業に時間を削られ、利用者様と関われる時間が減少しているのが事実です。慌ただしい日々の中ですが、誰の為の、何の為の就労支援なのかを忘れてはいけないと、事あるごとに感じながら働いています。

Q3.最後に…仕事を通じて PSW として考えていることはどんなことですか？

改めて問われると、これという答えが見つかりません。これから出会う皆様から助言を頂き、利用者の方々と関わらせて頂き、自分自身が経験する事が統合出来た時に、自分なりの PSW 観がもてるのかなと思っています。

既存の枠にとらわれることなく「相手を信じて好きになる事」を忘れず、付随する業務が増えても、そこで余裕を失うのではなく、時に揺れながら、これからも PSW という仕事を続けていきたいと思っています。



★ お忙しいなか ありがとうございました ★

【2013 年度第6 回役員会開催報告】

日時：2013 年 11 月 1 日（金） 19:00～21:20

場所：まるいクリニック

出席：石崎・大石・大塚・川上・斉藤・下村・知名・西村・橋本・藤井・松本・宮崎

詳細はHPにてご確認ください。

<http://kyo-psw.org/member/kapsw/yakuinkai.php?itemid=199>

【事務局からのお知らせ】

会員の動向

[入会]

中西 新さん 所属) ウエノ診療所

北村 治代さん 所属) 洛西福祉事務所 支援保護課支援第一 (こども支援センター)

田中 圭さん 所属) 内浜診療所

吉田 夏実さん 所属) 社会福祉法人 京都博愛会 京都博愛会病院在宅支援科

[退会]

千丸 智代さん 所属) 一般財団法人長岡記念財団
しょうがい者就業・生活支援センター アイリス
内田 依子さん 所属) 一般財団法人長岡記念財団
しょうがい者就業・生活支援センター アイリス
西野 加納香さん 所属) 一般財団法人長岡記念財団
しょうがい者就業・生活支援センター アイリス
瀧井 理可さん 所属) 一般財団法人長岡記念財団 自立訓練事業所 アスロード

[所属変更]

藤原 真由美さん 新所属) 一般財団法人長岡記念財団 多機能型事業所 カメリア
久保田 学さん 新所属) なし
井川 里美さん 新所属) 一般財団法人 川越病院
中山 常久さん 新所属) なし

会員数：1月8日現在 368名

年度末になります。下記の件ご協力お願いいたします。

1) 会費納入のおねがい

年度末が間近となっておりますが会費の納入はお済みでしょうか。

1月中旬の時点で、今年度分未納の方が100名以上、そのうち前年度分も未納の方が半数ほどとなっております。例年役員から未納の方にお声をかけさせていただくのが仕事になっております。年度末にかけてご連絡をさせていただく機会になるべく少なくなると助かります。特に規約上、2年未納の方は退会となりますので、お気をつけ下さい(退会となっても会費のお支払いはお願いしております)。

なお、ご自身の納付状況が不明の場合、一度事務局にご連絡いただければお調べして返答いたします。なるべく早期に納付をお願いいたします。

年会費 ￥4,000

郵送負担料 (やむを得ずメール配信がご利用できない方) ￥1,000

振り込み先

郵便口座

口座番号 00960-7-120392

加入者名 京都精神保健福祉士協会

2) 退会願・変更届について

退会を希望される方は、年度末までに退会届を事務局に提出してください。新年度の総会に向けて準備と議決権のある会員の確定をする必要があるためです。

また、所属機関やメール配信のアドレス変更、郵送先住所の変更などがある場合はすみやかに変更届を提出してください。特に郵送先が変更されないままですと協会からの郵送物が届かない場合があります（メール便等を利用しているためです）。

下記URLより変更届、退会願がダウンロードできます（変更届は会員ホームページ内からも直接行えます）。

変更届 <http://www.kyo-psw.org/pswkaiin/media/1/henko.pdf>

退会願 <http://www.kyo-psw.org/pswkaiin/media/1/taikai.pdf>

第 14 回（2014 年度）総会・記念講演会についてのお知らせ

日時：2014 年 5 月 25 日（日）

午前：総会 午後：記念講演会

記念講演は公益社団法人日本精神保健福祉士協会京都府支部との共催です。

場所：ハートピア京都（京都府立総合社会福祉会館）

（京都市中京区竹屋町通烏丸東入る清水町）

*詳細は改めてお知らせいたします。

ほっとひと息コーナー



1 歳 8 か月の娘のために、実家においてある私と弟が遊んでいたレゴブロックを出してきました。もちろん娘は何が作れるでもなく、適当にくっつけたりはずしたりしてるだけなのですが、とっても楽しそうです。この写真はたしかマジックドラゴンマウンテンとかいうシリーズだったと思います。娘がいると落ち着いてできないのでお昼寝をしているうちにコツコツと組み立てました。いやあ、楽しい！笑）最初は娘に見せあげたいという気持ちでいたのです

が、出来上がってみると、壊されたくない！という思いが膨れ上がり、娘の手の届かない高いところに隠してしまいました。笑) だって1時間半かかったんですもん！しばらくは飾っておきたいと思います。

(サリュ 津田)

【編集後記】

まだまだ寒い時期が続きますが、体調を崩さないように頑張りましょう！（栗林）
あっという間に年が明けて2月ですね。今年は何事にも少し余裕をもって取り組めれば
いいなあ～と思います。今年の抱負は「余裕を持つ」。(津田)